

同期信号発生ユニット		出力はチェンジオーバー出力となります。
入力	BB/TRI/CW	BNC 1系統(ループスルー) 75Ω
	BB SYNC	286mVp-p±6dB
	BB BURST	286mVp-p±6dB
	TRI SYNC	±300mVp-p±6dB
	CW	10MHz 1~2.25Vp-p
出力1~3	BB	75Ω(内部接続)
	BB SYNC	286mVp-p±1%
	BB BURST	286mVp-p±1%
	BB ジッタ	0.5%以下
出力4~6	BB/TRIの同時切替 75Ω	
	4~6をBBかTRIに組で切替ができます。	
	BB SYNC	286mVp-p±1%
	BB BURST	286mVp-p±1%
	BB ジッタ	0.5%以下
出力7~8	BB/TRIの同時切替 75Ω	
	7~8をBBかTRIに組で切替ができます。	
	BB SYNC	286mVp-p±1%
	BB BURST	286mVp-p±1%
	BB ジッタ	0.5%以下
出力9~10	Audio Word Clock 75Ω	
	48kHz 1Vp-p(75Ω 終端)/5V CMOS	
	1VかCMOSに組で切替ができます。	
位相設定	BB V位相	0~1049H 1Hステップ
	BB H位相	±454CLK 1CLKステップ
	TRI V位相	0~1124H 1Hステップ
	TRI H位相	±549CLK 1CLKステップ
SDIユニット		
SDI対応規格	SD	SMPT E259M 準拠 525i
	HD	SMPT E292M 準拠 1080/59.94i
	3G	SMPT E424M, SMPT E425M 準拠 1080/59.94p
	上記の1つの規格に設定ができます。	
SDI音声対応規格	SD	SMPT E272M 準拠 48kHz 16ch
	HD	SMPT E299M 準拠 48kHz 16ch
	3G	SMPT E299M 準拠 48kHz 16ch
音声信号	周波数	400Hz, 1kHz, 3kHz
	レベル	-18dBFS, -20dBFS, MUTE
	ビット数	20bit, 24bit 映像に同期
出力1~2	BNC 75Ω ブラック出力(音声なし)	
出力3~4	BNC 75Ω テストパターン出力	
機能	ロゴ重畳、ユーザー画像、スクロール機能	
一般仕様		
性能保証温度、湿度	5~35℃、0~85%(非結晶)	
動作保証温度、湿度	0~40℃、0~90%RH(非結晶)	
電源電圧	AC85~240V 50/60Hz	
消費電力	最大220VA	
外形寸法	426(W)×132(H)×540(D)mm	
	3Uラックタイプ(取付金具の交換によりミリラックタイプにも対応可能)	
質量	15kg	

TS800

SYNC GENERATOR



- ・電源二重化 活線挿抜対応
- ・8系統の同期信号出力
- ・メンテナンスを重視した筐体構成

概要

本装置はブラックバースト、3値シンク、10MHzのリファレンス入力信号に対して、同期した同期信号とテスト信号を発生する信号発生器です。3Uラック筐体内に活栓挿抜可能な二重化電源を搭載し、2系統の同期信号発生ユニットとチェンジオーバーユニットを装備しております。

各ユニットは前面挿入する構成となり、メンテナンス時に背面ケーブルを触らずユニット挿抜が可能となります。同期信号ユニットは標準出力で8系統装備し独立位相設定が可能です。チェンジオーバーユニットは2つの同期信号ユニットの監視を行い、障害時 現用・予備の切替を半導体リレーにより高速に行います。

SDIユニット（オプション）は3G-SDIとSD/HD-SDIの切替出力に対応しており、テスト信号とブラック信号を同時に出力することが出来ます。また、オプションユニットは追加実装可能となり、お客様のニーズに合わせた装置構成を構築できます。

基本性能である信号精度、安定性はもとより、メンテナンス性を重視した同期信号発生器です。

独自の筐体設計で3U高さに隙間なく取り付け可能（市販のL型ラック取付具を使用）。

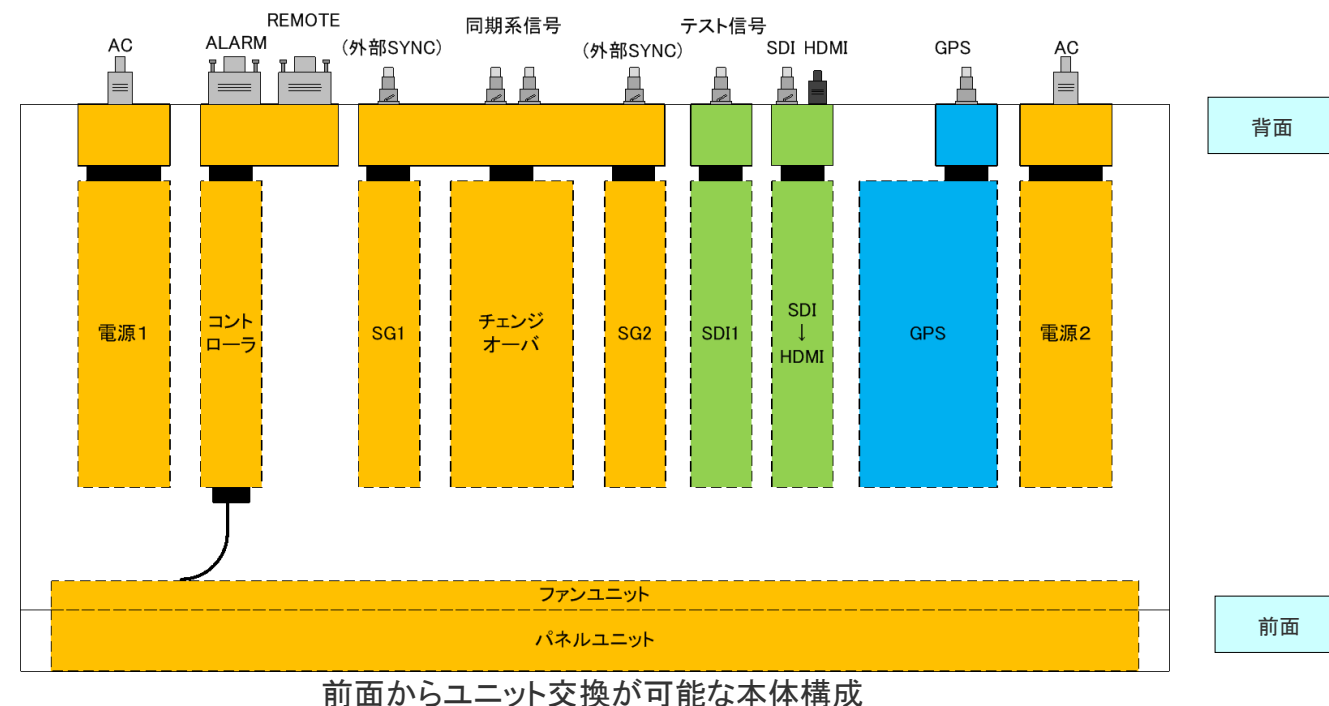
特長

- BBおよび3値SYNC入力信号に対し、同期したBBまたは3値SYNC信号を8系統出力。
- BBおよび3値SYNC信号は各系統独立して出力位相の設定が可能。
- 電源回路は3Uラック本体に2台実装した二重化電源構成。
- SD-SDI（525i）、HD-SDI（1080/59.94i）のテスト信号、BLACK信号に対応。
- 3G-SDI（1080/59.94P）のテスト信号、BLACK信号に対応。
- BB信号または3値SYNC信号と48KHz音声ワードクロック出力はチェンジオーバー出力。
- 電源断やGENLOCK外れなど異常検出時はアラーム信号を出力。
- 信号切替やGENLOCKのON/OFFなどの制御を接点（D-sub15ピン）及びLAN（SNMP）でリモート可能。
- SDIテスト信号出力にビットマップを重畳でき、スクロールに対応。
- メンテナンス時は、背面BNCコネクタ類のケーブルは接続したままで、前面から各ユニットの挿抜が可能。
- オプションのGPSユニット装着時、本器はNTPサーバーとして機能し、ネットワークに接続した機器の時刻リファレンスになります。
- 電源投入時、瞬時に同期信号を出力。
- チェンジオーバーは1μSEC以下の高速切替が可能。
- アラーム、リモート接点は項目を選択し、最大13項目をD-sub15ピンに割付可能。
- アラーム情報のLOG機能装備。
- SD/HD-SDI、3G-SDIにはタイムコードを挿入可能。GPSユニット搭載時にはGPS時刻を挿入できます。
- GENLOCKに障害が発生した場合でも同期信号出力は保持されます。

オプション

- SDIユニット・・・SD/HD-SDI及び3G-SDIのテスト信号とブラック信号を出力します。
- GPSユニット・・・GPSに同期した10MHz信号を出力します。
- 3.58MHz出力ユニット・・・GPSユニットの詳細オプションとなります。GPSユニットから3.58MHzを出力します。
- HDMIユニット・・・HD-SDI入力された信号をHDMIに変換し出力します。

本体構成図



前面からユニット交換が可能な本体構成

外観イメージ

